

平成27年8月25日
財政局財政部財政課
電話 245-5073
内線 2311

千葉市政担当記者 様

平成26年度決算概要について

本市の平成26年度決算の概要を取りまとめましたので、お知らせします。

1 平成26年度決算のポイント

(1) 実質収支の確保

株式等譲渡所得割交付金の増収等により、一般会計において29億7,200万円の実質収支を確保。

歳出総額	3,760億9,400万円	(対前年度4.2%増)
歳入総額	3,793億5,100万円	(対前年度4.2%増)

(2) 将来負担の着実な低減

第2期財政健全化プラン(H26~29)の主要目標として掲げた「主要債務総額の削減」は、平成29年度までに、対平成24年度比で1,000億円の削減を目標としており、平成26年度時点で495億円の削減。

また、全会計ベースの市債残高は4年連続で対前年度比100億円以上の削減。

<主要債務総額について>

本市の財政運営や財政健全化に向けて大きな影響を与える以下4項目の合計額。

- ・建設事業債等残高(普通会計)
- ・債務負担行為支出予定額(普通会計・建設事業分)
- ・基金借入金残高
- ・国民健康保険事業累積赤字額

2 健全化判断比率等

(1) 国民健康保険事業特別会計における累積赤字額の減少等により、連結実質赤字比率は6年ぶりに解消。

(2) 他の比率は、いずれも早期健全化基準を下回る。

実質公債費比率	18.4%	(対前年度 ±0.0P、早期健全化基準 25.0%)
将来負担比率	231.8%	(対前年度 ▲16.2P、早期健全化基準 400.0%)

(3) 資金不足比率は、対象となる6会計でいずれも発生していない。

3 添付資料

平成26年度決算概要